究極の香りの贅沢：クリスチャン ルブタンがパフュームオイル 3 種を発売

パリ（フランス）、2016 年 11 月 1 日/PR ニュースワイヤー/ --

「「僕はその昔に貴重なオイルが大切にされていたことを再現して、女性自身、そして彼女が望む欲求を称えたくて、香水がもつミステリアスで贅沢な一面を喚起したかった。」－クリスチャン・ルブタン

2016 年 11 月に発売されるクリスチャン ルブタン（Christian Louboutin）のパフュームオイルは、彼の特徴的な 3 つのウィメンズフレグランスであるビキニケスタセラ（Bikini Questa Sera）、トルネードブロンド（Tornade Blonde）、トラブルインヘヴン（Trouble in Heaven）の新しく豪華な体験方法です。このクリスチャン ルブタンのフレグランスにはそれぞれユニークなパーソナリティーがあり、それらを結びつけているのは構築の背景にあるクリスチャンのアイディアです。親密で心を引き付けるビキニケスタセラは、夜を熱く盛り上げます。金色の光たなびくトルネードブロンドは、欲望の香り。人を酔わせるミステリアスなトラブルインヘヴンは、挑発の香り。これらのパフュームオイルが肌を撫でるのは、女性がフレグランスを付けて女性であることに喜びを感じる、もっとも気ままで官能的な方法です。

マルチメディア・ニュースリリースをご覧になるには、こちらをクリックしてください。

http://www.multivu.com/players/uk/7965551-christian-louboutin-launch-perfume-oils/

肌に触れる貴重なオイルの魔力によって、纏う女性にとって何ともパーソナルな香りを生み出します。パフュームオイルは、水やアルコールを一切含まず、従来の「パルファン」に比べ高濃度でフレグランスオイルを配合した格別の秘薬のように、より親密な体験をもたらしてくれるのです。

「パフュームオイル」も「パルファン」と同じく、クリスチャンが”単音”と表現するユニークな香りの構築を奏でるのが特徴。ピアノの鍵盤を一つだけ叩き、単音が鳴ったかと思うと、音が反響して重なりあうように、最初の香りが弾けたあとに美しい余韻が続くのです。「いまという瞬間があって、それから“ le sillage（”香りの余韻）が残る様子はまるで

記憶のようでもある」とクリスチャンは話します。いつでも美の儀式というアイディアをこよなく愛するクリスチャンは、「パフュームオイル」は香水瓶のガラス棒でつけてほしいと考えました。

デコルテ、手首、鎖骨、または脚のラインに沿って、二の腕の内側だったり、もしくはうなじに。体のどの部分につけるか選んで、個人的な儀式を自分なりに楽しむことができます。

パフュームオイルのボトルは、視覚的にうっとりさせるとともに、感触も良いゴージャスな芸術品です。クリスチャンとヘザウィック・スタジオ（Heatherwick Studio）のコラボにより、調和のとれたダイナミックなエネルギーで波打っています。ユニークで贅沢なメタリック仕上げは、ボトルにイリデセンスなまばゆい印象を与え、クリスチャン ルブタンのフレグランスの中でも異彩を放ちます。